

部局名	安全環境部	所属名	クリーン推進課	所属長名	笠川 博明	電話	483-1151 内線3220
-----	-------	-----	---------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3232	事務事業名称	塵芥収集事業						短縮コード	経常	3232	臨時	3696	
予算区分	会計	01	一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費		
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	八千代市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2									

事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

昭和40年代の人口増加により、ごみ量の増加が著しく、昭和46年より一部業者委託を開始した。

事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 経済活動の発展や日常生活の利便性の向上などにより、ごみの多様化、ごみ量の増加により、分別方法・収集方法の複雑さに市民も行政も苦慮している。また、減量化・適正処理の推進のための有料指定ごみ袋制度・粗大ごみ処理有料化を継続していく。	総合計画の施策体系	5本の柱(章)	03	安全・環境共生都市をめざして
		大項目(節)	03	環境・衛生
		中項目	02	ごみ処理
		小項目(施策)	01	ごみの減量化・リサイクルの推進
		細項目	02	ごみの減量の推進
			03	分別収集の徹底
		実施計画の計画事業		

計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	平成15年7月～平成25年3月	計画事業費	千円
--------------	--------------------------	--------	-----------------	-------	----

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	市民、一般家庭ごみ
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成21年度に実際に行なったこと: 一般家庭から排出される可燃ごみを、委託業者により週3回、集積場所から収集運搬し、清掃センターへ搬入した。粗大ごみ処理の申込を受付、委託業者により随時収集した。業者に指定ごみ袋・粗大ごみ処理券の発注を行い、取扱店に配達した。取扱店は、市民に指定ごみ袋・粗大ごみ処理券の交付（販売）を行い、市に手数料を納付した。 ※平成22年度に計画していること: 前年度と同じ
意図 (何を狙っているのか)	市民生活環境の保全のため、家庭系ごみを適正に収集する。また、有料指定ごみ袋制度・粗大ごみ処理の有料化により分別の適正及びごみ減量化を図る。
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外

区分	単位	20年度	21年度		22年度
		実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	一般家庭ごみの排出量	t／年	44,990	44,357
	指標2				
	指標3				
活動指標	指標1	指定ごみ袋の交付枚数	枚	10,689,250	10,820,000
	指標2	粗大ごみ処理券の交付枚数	枚	52,688	60,000
	指標3				
成果指標	指標1	指定ごみ袋対象の家庭ごみ量	t／年	36,063	36,723
	指標2	粗大ごみ量	t／年	887	497
	指標3				
上位成果指標	指標1				
	指標2				
	指標3				

コード	3232	事務事業名称	塵芥収集事業			所属名	クリーン推進課	
事業費(A)	財源内訳	単位	20年度		21年度		22年度	
			実績	計画	実績	計画		
		国 千円	0	0	0	0	0	
		県 千円	0	0	0	0	0	
		地方債 千円	0	0	0	0	0	
		一般財源 千円	241,677	257,971	233,735	250,587		
主な事業費の内訳			225,605	229,770	226,571	231,150		
人件費(B)		千円	19,582.6	19,156.5	19,346.6	19,346.6		
トータルコスト(A)+(B)		千円	486,864.6	506,897.5	479,652.6	501,083.6		

3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由				
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	ごみの減量化が進んでいる。				
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある					
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
	②すでに所期目的を達成しているか? ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	指定袋制度・粗大ごみ有料化の実施によりごみの減量化が行われている。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか? ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	地方自治法第2条、廃棄物処理法第6条の2の規定により、市の固有事務である。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか?	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	事業の目的が一般家庭から排出される一般廃棄物の収集等であるため。				
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性がある					
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性がある					
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性がある					
		<input type="checkbox"/> 可能性がない					
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	指定ごみ袋・粗大ごみ処理手数料、可燃ごみ収集方法(収集回数)等の見直しにより、ごみの減量化が図れる。				
		<input type="checkbox"/> 臨時の任用職員等の活用					
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し					
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し					
		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し					
		<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法					
	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか?(一時的な経費増・市民の理解等)	類似事務事業名称	1				
		2					
		<input checked="" type="checkbox"/> ある	経費の増加、市民の理解と合意				
		<input type="checkbox"/> ない					

コード	3232	事務事業名称	塵芥収集事業	所属名	クリーン推進課																			
今後の方向性	<p>⑥この事務事業の今後の方針を選択し、その詳細について右欄に記入する。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続	<p>ごみ減量化(市民1人1日当たりごみ量820g(H24):一般廃棄物処理基本計画の挑戦目標)を図るために、収集方法の検討、受益者負担金の見直し等、ごみの減量化に有効な事業を行っていかなければならない。また、H22年度に一般廃棄物処理基本計画の見直しを行い、更なるごみ減量化を図っていく予定である。</p>																					
		<input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善																						
		<input checked="" type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小																						
		<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し																						
<input type="checkbox"/> その他																								
<input type="checkbox"/> 廃止・休止																								
<input type="checkbox"/> 事業完了																								
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
<p>⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> <th rowspan="2">成果向上(ごみの減量化)のための事業拡大により、経費の増加が見込まれるため。</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 变</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 变</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>			経 費			成果向上(ごみの減量化)のための事業拡大により、経費の増加が見込まれるため。	削 減	不 变	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不 变	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
						経 費			成果向上(ごみの減量化)のための事業拡大により、経費の増加が見込まれるため。															
		削 減	不 变			増 加																		
		成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
不 变	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																				
低 下	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																				
<input type="checkbox"/>																								
<input type="checkbox"/>																								
<input type="checkbox"/>																								

<p>この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など</p> <p>指定ごみ袋(10リットル)の作成要望。ごみ集積場でのルール違反に対する適正指導の要望。休日の可燃ごみ収集の要望。</p>					
--	--	--	--	--	--

所属長コメント	更なるごみ減量化のために、収集方法等を見直し、ごみ処理経費の推移や近隣市の状況等を勘案し定期的な受益者負担の見直しを検討していく。					
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続	<p>ごみの減量化については、課題解決に努め、順次推進すべき。受益者負担については、慎重に検討すべき。</p>				
	<input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善					
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小					
	<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し					
	<input type="checkbox"/> その他					
<input type="checkbox"/> 廃止・休止						
<input type="checkbox"/> 事業完了						
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続						